

問題である。よって、トンネル
じん肺予防と被害者救済のため
の諸施策を早急に実施され
るよう、関係省庁に対し、意
見書の提出をお願いしたい。
結果 採択

●第三子以降の保育料の無料
化に関する要望
提出者
熊本県保育協会
理事長 塚本美津代氏
結果 採択

宇城保育園連盟

会長

石川 洋一氏

趣旨 3人同時入所となる第
三子以降の保育料の無料化が
実施されているが、利用対象
家庭は少ない。子どもを持つ
若い世帯が子育てしやすい環
境を整備するため、完全な第
三子以降の保育料の無料化を
要望する。

議員定数「2減」を全会一致で可決

次期改選時から定数「26」

定例会最終日の19日
の本会議で、議員定数を
2減の26人とする条例改
正案を全会一致で可決し
た。次回の改選時から適
用される。現行の定数は
30人であるため、実質
的には4減となる。現在
の議員の任期は、平成
22年4月30日まで。
条例案は、10人の議員
から提出され、提案理由
の説明では、「市の財政は
極めて厳しい局面を迎え

議会改革推進対策調査

特別委員会報告

本委員会における審査の経
過及び結果を報告する。

平成18年8月1日から12
月18日まで7回にわたり委
員会を開き、議会改革推進対
策に関する調査にあたった。

第1回委員会において、宇
城市議会の改革に必要な調査
事項を決定し、6つの事項に
ついて調査を進めることに決
定した。第3回の委員会では、
議員定数削減をはじめとする
議会改革の状況を調査するた
め、佐賀県鳥栖市議会の視察
を行った。第6回委員会では、
6つの調査項目のうち「議員
定数の見直し等について」協
議を行った結果、26人とす
べきという意見、合併協議会
の決定した28人を尊重すべ
きという意見があり、採決の
結果、26人とすることに決
定した。
委員会で決定した意見は次
のとおり。
●議員定数の見直しについて
合併法定協議会で決定され
ている28人を尊重すべきで

はあるが、最近の全国的な動
向、さらには近隣市町の動き
を鑑みれば、26人とすべき
である。

●議員報酬・政務調査費の調
査研究について

議員報酬については、特別
職報酬等審議会の答申を受け
て執行部から提案されること
について、議員としてどう対
応するかにまかせる。また、
政務調査費については、法律
でも規定してあるように、当
然交付されるべきものであり、
金額については、近隣の市の
状況を踏まえて決定すべきで
ある。

●定例会の土日夜間の開催に
ついて

他市の開催状況及び費用対
効果を見た場合に、現時点で
は、控えるべきである。

●議会のインターネット中継
及びテレビ中継について

庁舎別棟建築工事に組み込
まれている庁内のモニター中
継で当面は運用し、支所への
配信等については、要望が上
がってきた段階で検討すべき
である。

●専決処分の報告

第10号 専決処分の報告及び承認を求めることについて
(平成18年度宇城市一般会計補正予算 専決第
3号) 承認

第11号 専決処分の報告及び承認を求めることについて
(宇城市重度心身障害者医療費の助成に関する
条例の一部を改正する条例の制定について)承認

●議員提出議案

第15号 廃棄物最終処分場建設反対に関する意見書の提出
について 可決

第16号 宇城市議会議員の定数を定める条例の一部を改
正する条例の制定について 可決

第17号 小川竜北インター建設促進対策調査特別委員会
の名称変更について

「宇城氷川スマートインターチェンジ建設
促進対策調査特別委員会」への改称を可決

第18号 議員派遣の件 可決

第19号 障害者自立支援法における利用者負担に関する
軽減措置を求める意見書の提出について 可決

第20号 J R不採用問題の早期解決を求める意見書の提
出について 可決

第21号 じん肺罹患者の救済とトンネルじん肺根絶を求
める意見書の提出について 可決

●請願

第5号 松山開発株式会社廃棄物最終処分場(管理型最
終処分場)の設置反対に関する請願書 採択

第6号 障害者自立支援法における利用者負担に関する
軽減措置を求める請願書 採択

第7号 J R不採用問題の早期全面解決を求める意見書
に関する請願 採択

●陳情

第3号 建設反対要望書 採択

第4号 庶民大増税に反対し、国民健康保険の充実を求
める要請書 不採択

第5号 小学校就学前の子どもを対象とした国の医療費
無料制度を早期に創設するよう求める意見書提
出のための陳情 不採択

第6号 公的年金改善に関する陳情書 不採択

第7号 じん肺り患者の救済とトンネルじん肺根絶を求
める意見書の提出について 採択

第8号 第三子以降の保育料の無料化に関する要望 採択

審議した議案・ 請願等とその結果

●議案

第95号 宇城市豊野町コミュニティーセンター条例の一
部を改正する条例の制定について 可決

第96号 宇城市ふれあい農園条例の制定について 可決

第97号 宇城市急傾斜地の崩壊による災害防止工事分担
金徴収条例の一部を改正する条例の制定につい
て 可決

第98号 宇城市下水道条例の一部を改正する条例の制定
について 可決

第99号 宇城市水道事業の設置等に関する条例の一部を
改正する条例の制定について 可決

第100号 宇城市水道事業給水条例の一部を改正する条例
の制定について 可決

第101号 宇城市簡易水道事業給水条例の一部を改正する
条例の制定について 可決

第102号 宇城市奨学金条例の一部を改正する条例の制定
について 可決

第103号 物品購入契約の締結について(全庁I P電話対
応備品) 可決

第104号 工事請負契約の締結について(宇城市防災行政
無線整備工事) 可決

第105号 宇城市市道路線の認定について 可決

第106号 土地改良事業の実施について 可決

第107号 熊本県後期高齢者医療広域連合の設置につい
て 可決

第108号 熊本県市町村総合事務組合の規約の一部変更
について 可決

第109号 平成18年度宇城市一般会計補正予算(第4号) 可決

第110号 平成18年度宇城市国民健康保険特別会計補正予
算(第3号) 可決

第111号 平成18年度宇城市老人保健特別会計補正予算
(第2号) 可決

第112号 平成18年度宇城市介護保険特別会計補正予算
(第2号) 可決

第113号 平成18年度宇城市簡易水道事業特別会計補正予
算(第2号) 可決

第114号 平成18年度宇城市農業集落排水事業特別会計補
正予算(第2号) 可決

●認定

第115号 平成18年度宇城市公共下水道事業特別会計補正
予算(第3号) 可決

第116号 平成18年度宇城市水道事業会計補正予算(第2
号) 可決

第117号 宇城広域消防衛生施設組合の解散について 可決

第118号 宇城広域消防衛生施設組合の解散に伴う財産処
分について 可決

第119号 宇城広域清掃施設組合の解散について 可決

第120号 宇城広域清掃施設組合の解散に伴う財産処分
について 可決

第121号 宇城広域火葬場組合の解散について 可決

第122号 宇城広域火葬場組合の解散に伴う財産処分につ
いて 可決

第123号 下益城火葬場組合の解散について 可決

第124号 下益城火葬場組合の解散に伴う財産処分につ
いて 可決

第125号 宇城広域連合の処理する事務の変更及び規約の
一部変更について 可決

●認定

第1号 平成17年度宇城市一般会計歳入歳出決算の認定
について 認定

第2号 平成17年度宇城市国民健康保険特別会計歳入歳
出決算の認定について 認定

第3号 平成17年度宇城市老人保健特別会計歳入歳出決
算の認定について 認定

第4号 平成17年度宇城市介護保険特別会計歳入歳出決
算の認定について 認定

第5号 平成17年度宇城市奨学金特別会計歳入歳出決算
の認定について 認定

第6号 平成17年度宇城市簡易水道事業特別会計歳入歳
出決算の認定について 認定

第7号 平成17年度宇城市農業集落排水事業特別会計歳
入歳出決算の認定について 認定

第8号 平成17年度宇城市公共下水道事業特別会計歳入
歳出決算の認定について 認定

第9号 平成17年度宇城市水道事業会計決算の認定につ
いて 認定

第10号 平成17年度国民健康保険宇城市市民病院事業会計
決算の認定について 認定

●選挙

第10号 上天草・宇城水道企業団議会議員の補欠選挙
指名推薦により当選人決定

●委員会研修旅費について

議会運営委員会及び常任委
員会については、隣接市であ
る宇土市を参考として決定す
べきである。また、特別委員
会については、近隣市町に合
わせて、臨機応変に対応すべ
きである。

●議会だよりのあり方につい
て

迅速性と費用面を鑑み、現
状どおり議会事務局が主にな
って議会だよりを編集すべき
である。

市議会を傍聴 しませんか？

次の定例会は、2月開会予定です。
日程などの詳細は、議会事務局(32-1111)
までお問い合わせください。